

## 第2章 景観計画の区域と 良好な景観の形成に関する方針

1. 景観計画の区域
2. 景観づくりの基本的な考え方
  - 2-1. 景観づくりの基本理念
  - 2-2. 景観づくりの基本目標
3. 良好な景観の形成に関する方針
  - 3-1. 類型別の景観形成の方針
  - 3-2. 地域別の景観形成の方針
  - 3-3. 重要景観軸の景観形成の方針

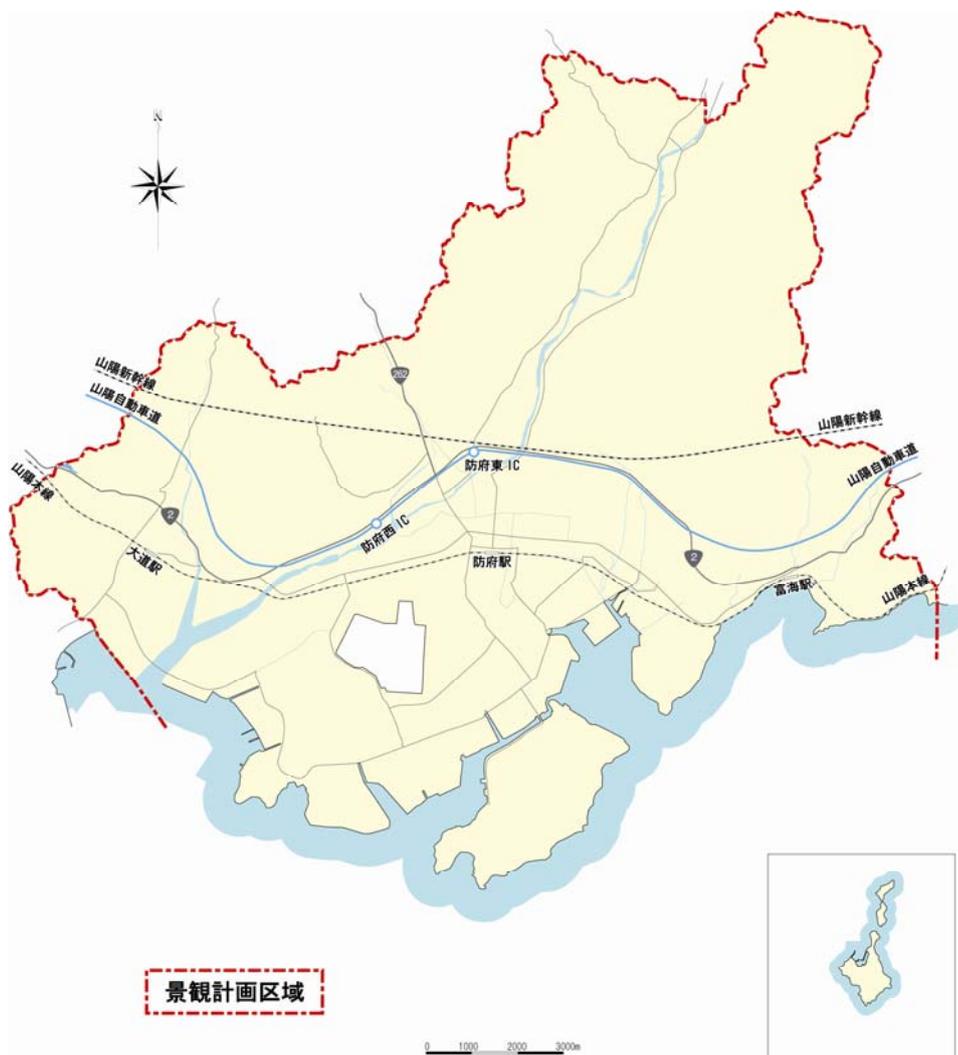


## 第2章 景観計画の区域と良好な景観の形成に関する方針

### 1. 景観計画の区域

本市は、山・川・海の豊かな自然景観に囲まれるとともに、周防の国の国府が置かれ、国分寺が建立されるなど、古くから開けたまちとして栄え、数多くの歴史・文化的な景観が形成されています。また、佐波川沿いに広がる広大な田園景観、北部に点在する棚田景観、塩田跡地に広がる活力ある産業景観、市中心部の都市景観など、それぞれの地域で様々な顔となる景観が育まれています。

これらの景観は、本市の良好な景観を形成する上で貴重な財産であり、それぞれの地域特性に応じた景観形成の取組により、地域の個性的な景観を保全、創造、活用していくことが重要です。そのため、景観計画区域を防府市全域と定め、各地域の特性をいかした良好な景観の形成に取り組んでいくこととします。



景観計画区域（市域全体）

### 2. 景観づくりの基本的な考え方

景観は、そのまちを視覚的かつ感覚的に印象づける上で重要な要素であり、どのような方針を掲げて景観づくりに取り組むかによって、本市のイメージも大きく変わるものといえます。また、景観づくりには、市民・事業者・行政の協働による取組が不可欠であり、目指すべき目標像を共有し、効率的かつ効果的な展開を図ることが重要です。

そこで、景観づくりに関する、市全域における共通の基本理念と基本目標を掲げ、本市の良好な景観の姿を明確にします。

#### 2-1. 景観づくりの基本理念

良好な景観は、地域の自然、歴史・文化と、そこに暮らす人々の営みが調和することによって生み出されます。防府らしい魅力ある景観の形成に向け、景観づくりの基本理念を以下のよう

**「防府の『たたずまい』を感じられるまち」**  
～自然・歴史との調和から、魅力や個性が輝く景観まちづくり～

この理念には、恵まれた自然と長い歴史のもとで育まれてきた本市固有の風景・風土が、時代の変化の中にあっても、「防府の『たたずまい』（防府が醸し出す雰囲気、情趣、更には多くの人々が無意識のうちに共有している防府のイメージ）」を感じられるよう、地域固有の景観を守り、育て、いかすことで、防府に暮らす人、訪れる人にとって落ち着きとやすらぎのあるまちをつくりたいとの思いを込めています。

### 2-2. 景観づくりの基本目標

本市では、豊かな自然の中で長い歴史をかけて培われてきた、数多くの良好な景観が受け継がれてきました。これらの景観に、防府らしさを感じ、愛着を持って後世に伝えていくために、景観づくりの基本目標を3つ定めます。

#### 自然や歴史と人々の営みが調和した防府の景観づくり ～景観を面で考え、調和のとれた景観の形成～

「防府の『たたずまい』」は、市街地を囲む緑豊かな山並み、広大な周防灘、そして恵み豊かな佐波川を基盤とし、長い年月をかけて先人達が築き上げてきたものといえます。

今後も、先人達が守り、育て、いかしてきた、かけがえのない自然、歴史・文化、人々の営みの継承や発展に努め、周辺景観との調和、更には、市全体としての景観的な調和を図り、魅力的な防府の景観づくりをめざします。



## 防府らしい魅力にあふれる「核」と「軸」の景観づくり ～景観を拠点と軸で考え、防府らしい魅力ある景観の形成～

「防府の『たたずまい』を感じられるまち」を実現するためには、防府のイメージを内外に発信する「顔」となる景観づくりに取り組むことが重要です。

そこで、本市の玄関口となる防府駅、多くの来訪者を集める防府天満宮など、防府らしさを象徴する「核」となる景観の魅力や個性を高める景観づくりをめざします。

また、本市を代表する景観の「軸」となっている、佐波川の河川景観や旧山陽道と萩往還の歴史・文化的な景観は、防府らしさを際立たせる景観であり、守り、育て、いかながら、魅力ある景観づくりをめざします。



防府駅みなとくち



佐波川



宮市地域

## 地域の多様な景観資源が輝く景観づくり ～景観を点で考え、個性を発揮する景観の形成～

防府の景観は、それぞれの地域に育まれている景観資源や個性の融合によって形づくられるものといえ、地域の固有性を高めることが、「防府の『たたずまい』」を高めることにつながります。

そこで、市民に親しまれている地域ごとの自然や歴史・文化を尊重し、地域の個性を引き立てながら、地域の多様な景観資源が輝く特徴ある景観づくりをめざします。



毛利氏庭園



東大寺別院阿弥陀寺

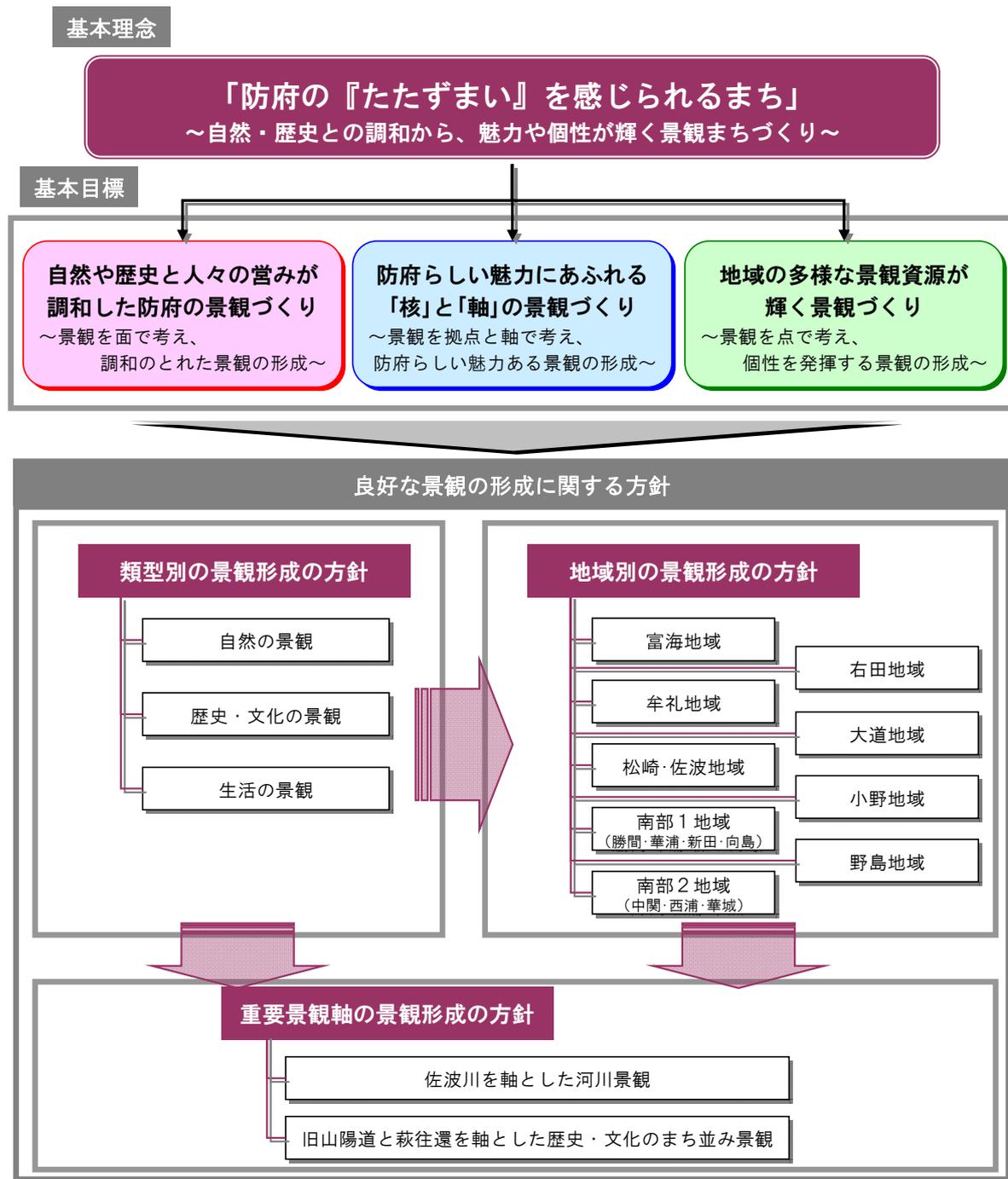


御神幸祭

### 3. 良好な景観の形成に関する方針

景観づくりの基本理念と基本目標の実現に向け、良好な景観の形成に関する方針を定めます。

良好な景観の形成に関する方針としては、「類型別の景観形成の方針」と併せて、「地域別の景観形成の方針」を掲げ、地域特性に応じた景観形成を推進します。更に、本市を代表する景観であり、市民からの評価も高い『佐波川を軸とした河川景観』と『旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観』の2つを重要景観軸として位置づけ、その景観形成の方針を示します。



良好な景観の形成に関する方針の体系

### 3-1. 類型別の景観形成の方針

#### (1) 自然の景観

##### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

本市の山、川、海の豊かな自然は、市民の憩いの場となっているとともに、潤いや癒しを与えてくれます。これらの豊かな自然環境の保全を図り、雄大な自然の美しさを眺め、感じられる景観づくりをめざします。

##### 方針1-1 雄大な山並みを感じる景観づくり

- ・市街地の背景や眺望の対象となっている山並み景観の保全・活用を図ります。
- ・山々の豊かな緑と触れ合える場の拡充などにより、豊かな自然を身近に感じる山並み景観の形成を図ります。
- ・天神山、桑山などの市街地の緑は、市民の生活にある貴重な緑の景観として、また、良好な眺望点として、その保全・活用を図ります。

##### 方針1-2 水辺の潤いを感じる景観づくり

- ・本市の河川を代表する佐波川は、景観形成における重要な景観軸として位置づけ、その積極的な保全・活用を図ります。
- ・中小の河川、水路、池などの水辺空間では、水質の保全や水辺の自然環境に配慮しつつ、親水性を高め、潤いを感じる水辺景観の形成を図ります。

##### 方針1-3 海的美しさ、豊かさを感じる景観づくり

- ・富海海岸、田ノ浦海岸などの砂浜海岸は、海水浴などにおけるレクリエーション機能の充実を図るとともに、雄大な眺望と海的美しさ、豊かさを感じられる水辺景観の形成を図ります。
- ・瀬戸内海国立公園の一角を占める野島は、瀬戸内の美しい島々を形成する景観の一つとして、自然環境の保全・活用を図ります。

##### 方針1-4 田園景観の保全・活用

- ・平野部に広がる広大な農地の保全に努め、実り豊かな農業生産活動と地域住民の生活が調和した景観形成を図ります。
- ・都市農村交流や農林体験の機会の創出などを通して、市内北部の特徴ある棚田景観などの保全・活用を図ります。

### (2) 歴史・文化の景観

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

本市は、古くから栄えたまちであり、それぞれの地域で個性豊かな歴史・文化の景観が育まれ、地域の誇りや象徴となっています。これらの歴史と文化が息づく景観は、長い年月をかけて形成されてきた貴重な財産であり、守り、磨き、次世代に伝えていく景観づくりをめざします。

#### 方針 2-1 歴史的なまち並みを守る

- ・宮市地域、三田尻地域などの歴史的なまち並みの価値を再認識し、保全・活用を図るとともに、ゆとりある生活の場としての充実を図ります。

#### 方針 2-2 歴史・文化の軸となる街道の保全・活用

- ・旧山陽道や萩往還は、それ自体が歴史的価値の高い街道であるとともに、沿道には様々な歴史的文化遺産が点在していることから、景観形成における重要な歴史・文化の軸として位置づけ、その積極的な保全・活用を図ります。

#### 方針 2-3 多様な歴史・文化遺産の保全・活用

- ・市内の各所に点在する多くの遺跡・史跡、歴史的文化遺産、神社仏閣などは、地域の貴重な歴史・文化的資源として、その保全に努めるとともに、それらの資源と一体となった周辺の景観形成を図ります。
- ・多様な歴史・文化的資源をいかし、市民や来訪者が、本市に培われてきた歴史・文化的景観に親しむことのできる環境づくりを図ります。

#### 方針 2-4 地域の神事・祭事、伝統芸能の継承と発展

- ・地域で親しまれてきた神事・祭事、伝統芸能などの価値を再認識し、市民の意識高揚、若年層の参画を促す仕組みづくりなどに努め、地域の個性ある景観としての継承、発展を図ります。

### (3) 生活の景観

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

本市のにぎわいの核となる市街地景観、落ち着いた居住地景観などは、市民の生活に密着した景観の要素となっています。このため、地域特性や市民の生活との調和を図りながら、魅力や活気を高め、整える景観づくりをめざします。

#### 方針 3-1 にぎわいのある中心市街地・商業地の景観づくり

- ・防府駅を中心とした中心市街地では、活気やにぎわいのある魅力的な都市景観の形成を図ります。
- ・にぎわいの軸となる商店街では、安全で快適な歩行者空間の形成に努めるとともに、緑地や水辺をいかしたオープンスペースの確保などにより、潤いのある景観づくりを図ります。

#### 方針 3-2 魅力ある居住地の景観づくり

- ・居住地は、地域特性、歴史・文化的な成り立ち、周辺との調和に配慮しながら、それぞれの地域にふさわしい、魅力的なまち並みの景観形成を図ります。
- ・沿道やオープンスペースにおける緑化の推進に努めるとともに、豊かで潤いのある落ち着いた居住地景観の創出を図ります。
- ・日常生活と生産活動が密接に結びついている農山漁村の居住地では、周囲の自然環境や生産環境に配慮しつつ、快適な居住地景観の形成を図ります。

#### 方針 3-3 活力のある工業地の景観づくり

- ・臨海部に広がる工業地景観は、本市の活力の象徴であり、周辺景観との調和を意識しながら、力強さの中に、ゆとりを感じられる景観形成を図ります。
- ・本市の発展を支えてきた近代遺産としての建造物などは、その価値を再認識し、その保全・活用を図ります。

#### 方針 3-4 にぎわいの軸となる沿道の景観づくり

- ・旧国道2号や国道262号沿いに立地する商業・サービス施設によって構成される沿道景観は、周辺の景観やまち並みと調和した、にぎわいのある景観形成を図ります。
- ・主要な幹線道路では、緑化の推進などにより、潤いのある快適な沿道景観の形成を図ります。

### 3-2. 地域別の景観形成の方針

防府らしい景観とは、市域で一様ではなく、各地域の特性や個性が反映されたものといえます。景観づくりの基本理念に掲げた「防府の『たたずまい』」は、各地域の個性をいかしていくことが重要であり、それらの個性の集まりが防府市全体の『たたずまい』を感じさせてくれるものといえます。

このことから、小学校区を基本としながら、景観特性、生活行動単位、地形や地物による分断要因などを踏まえつつ、今後の景観形成における一体的な取組が望まれると考えられる範囲として、以下の「9つの区域」に区分を行い、地域別の良好な景観の形成に関する方針を整理します。



地域区分図

なお、地域別の景観形成の方針は、「地域の特徴的な景観特性」や「地域住民の景観に対する評価」を踏まえ、地域の特徴や固有性を生み出す主要な方針として示します。

### (1) 富海地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、南に周防灘を一望できる富海海岸が開ける一方、三方を山地に囲まれ、自然豊かな景観となっています。
- ・富海海岸は、市最大規模の砂浜海岸であり、人々に潤いや楽しさを与える貴重な海辺の景観を形成しています。
- ・琴音の滝は、様々な表情の滝を楽しめる場所として、地域に親しまれる水辺景観となっています。
- ・市街地北部の傾斜地に田畑が広がり、本市では数少ない棚田の景観を有しています。



富海海岸



琴音の滝



傾斜地に広がる農地

##### ◆歴史・文化の景観

- ・本地域は、旧山陽道沿いの宿場町として発展してきたことなどから、旧山陽道の富海本陣跡、船蔵通りなどの長い歴史を感じさせる景観が残されています。
- ・国津姫神社などの神社仏閣は、周囲の緑とあわせて、地域の特徴的な景観を形成しています。



富海本陣跡



船蔵通り



国津姫神社

### ◆生活の景観

- ・山陽本線の富海駅前に市街地が形成されるとともに、海岸沿いや北部の傾斜地に集落が広がり、土地利用や生産活動に応じた集落の景観が形成されています。
- ・椿峠や山陽自動車道の富海 PA からは、山から海まで続く自然豊かな富海地域のまち並みを眺めることができます。
- ・地域を東西に横断する国道2号は、交通量が多く、地域を分断する要素となっています。
- ・山裾を、山陽自動車道が高架で東西に通過し、地域の景観に少なからず影響を与えています。



### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・富海地域は、「水辺の景観」や「緑の景観」に対する評価が高く、地域を代表する景観としては、「富海海岸」や「富海八崎岬」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
富海海岸	国津姫神社	富海のまち並み	ホタルの夕べ
琴音の滝	石原薬師寺	富海駅前	盆踊り
大平山	瀧谷寺	船蔵通り	—

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
富海本陣跡	富海駅前の桜	公民館	富海海岸
—	—	国道2号	富海八崎岬
—	—	—	—

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【富海地域の景観形成の目標】

#### 海辺と自然が調和する潤いとやすらぎのある景観まちづくり

富海海岸の良好な海辺環境、後背地の豊かな自然の活用など、地域の特性をいかしつつ、潤いとやすらぎのある景観まちづくりをめざします。

### 【富海地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

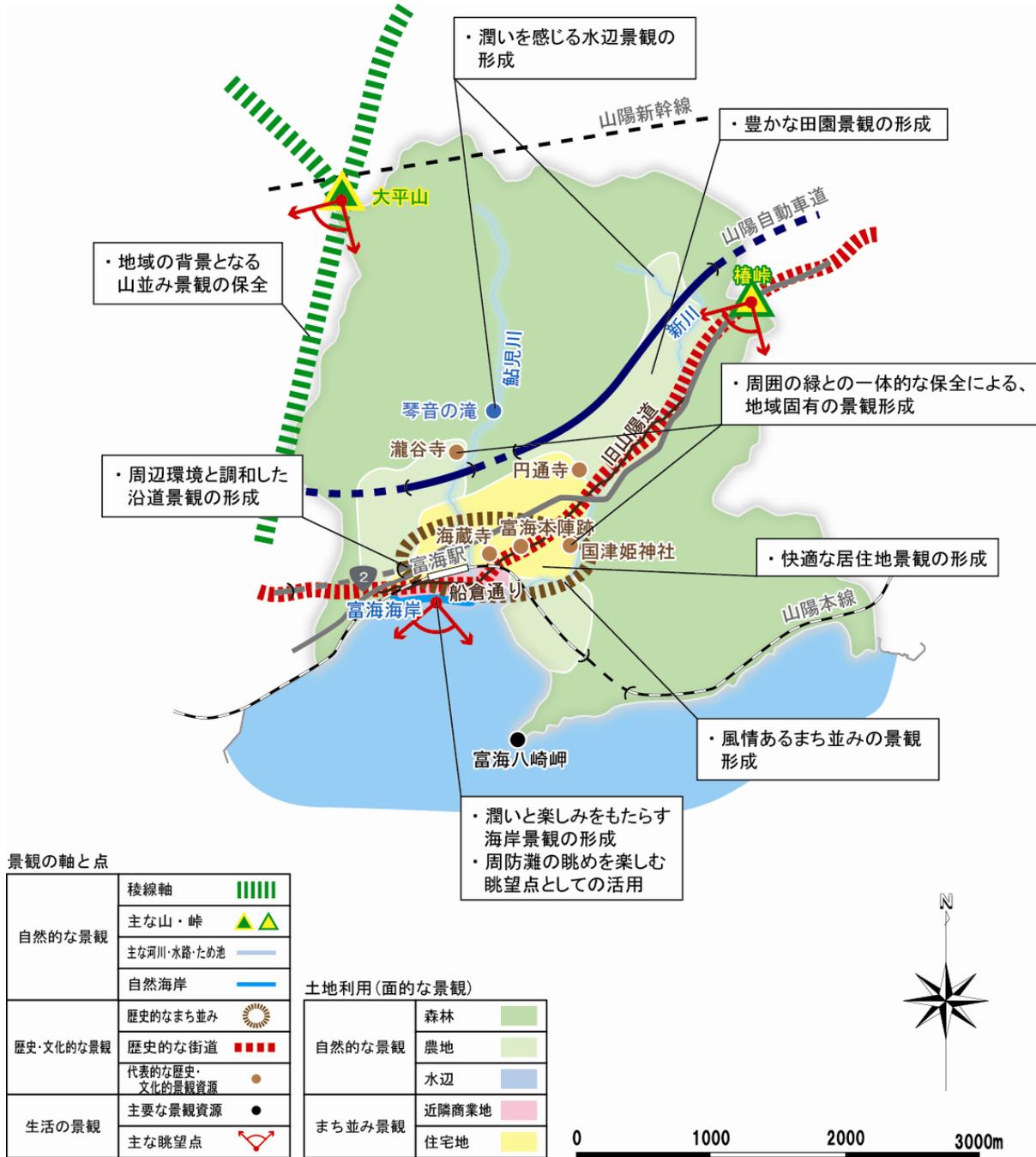
- ・地域の背景となる大平山をはじめとした山並み景観の保全を図ります。
- ・琴音の滝をはじめ、中小の河川、水路などの水辺をいかし、潤いを感じる水辺景観の形成を図ります。
- ・地域住民から高い評価を得ている富海海岸は、砂浜海岸としての景観を守りつつ、レクリエーション機能の充実により、人々に潤いと楽しみをもたらす海岸景観の形成を図ります。また、南に開ける広大な周防灘の眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・傾斜地に広がる田園地帯は、農業振興施策との連携による保全に努め、豊かな田園景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・旧山陽道や船蔵通り沿いでは、歴史的なまち並みの雰囲気への保全や改善に努め、風情のあるまち並みの景観形成を図ります。
- ・国津姫神社などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・農村集落周辺の良好な自然環境や生産環境との調和に配慮しながら、快適な居住地景観の形成を図ります。
- ・国道2号の沿道では、将来的な店舗などの立地を見据え、周辺環境と調和した沿道景観の形成を図ります。



景観形成方針図(富海地域)

### (2) 牟礼地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、東から北にかけて大平山から矢筈ヶ岳へと続く山地が連なり、南には江泊山が位置し、良好な緑の景観を形成しています。
- ・大平山山頂公園は、広大な防府平野を見渡すことができ、市内有数の眺望点となっています。
- ・地域内には、柳川、馬刀川などの河川が流下し、周辺の景観に潤いをもたらしています。



##### ◆歴史・文化の景観

- ・地域北部の山裾には、東大寺別院阿弥陀寺や春日神社が在り、周辺の自然や田園景観と調和のとれた良好な景観を形成しています。
- ・平野部には江泊神社や岸津神社が在り、集落の中に広がるまとまりのある緑の空間として、地域の特徴的な景観を形成しています。



### ◆生活の景観

- ・地域の北部には、緩やかな南斜面に農地が広がり、豊かな田園景観が見られます。また、山裾には、新長尾団地などの宅地開発により計画的に整備された住宅地も見られます。
- ・中心部につながる平野部では、住宅を主とした市街地が広がりを見せていますが、農地の混在やスプロール的に拡大した市街地特有の景観となっています。
- ・旧国道2号の沿道には、商業・サービス施設などが立地し、沿岸部に近いところでは、工業地が広がり、にぎわいや活力ある景観を形成しています。
- ・地域東部の末田集落では、窯業を中心産業とした特徴的な集落景観が形成されています。
- ・地域を山陽新幹線と山陽自動車道が高架で東西に通過し、地域の景観に少なからず影響を与えています。



### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・牟礼地域は、「緑の景観」や「神社仏閣とその周辺の緑地景観」に対する評価が高く、地域を代表する景観としては、「大平山」、「東大寺別院阿弥陀寺」、「大平山ロープウェイ」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
大平山	東大寺別院阿弥陀寺	牟礼・牟礼南小学校周辺	春日神社例大祭・神幸祭
柳川	春日神社	農業大学校周辺	壺まつり
馬刀川	極楽寺	大平山からの眺望	あじさいまつり・花供養

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
大平山ロープウェイ	柳川の桜	大平山ロープウェイ	大平山
東大寺別院阿弥陀寺	農業大学校前の桜	大平山山頂公園	東大寺別院阿弥陀寺
春日神社	大平山の桜	国道2号	大平山ロープウェイ

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【牟礼地域の景観形成の目標】

#### 豊かな緑と神社仏閣をいかした魅力ある景観まちづくり

大平山、東大寺別院阿弥陀寺、春日神社などの核となる緑、神社仏閣の景観をいかしながら、魅力的な景観まちづくりをめざします。

### 【牟礼地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

- ・大平山から矢筈ヶ岳へと連なる山並み景観の保全を図ります。
- ・地域住民から高い評価を得ている大平山は、大平山山頂公園、大平山ロープウェイなどの施設をいかしたレクリエーション機能の充実により、人々に憩いと楽しみをもたらす景観形成を図ります。また、眼下に広がる防府平野一帯の眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・柳川、馬刀川などの河川は、水質の保全や自然環境に配慮しつつ、親水性を高めることで、潤いを感じる水辺景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

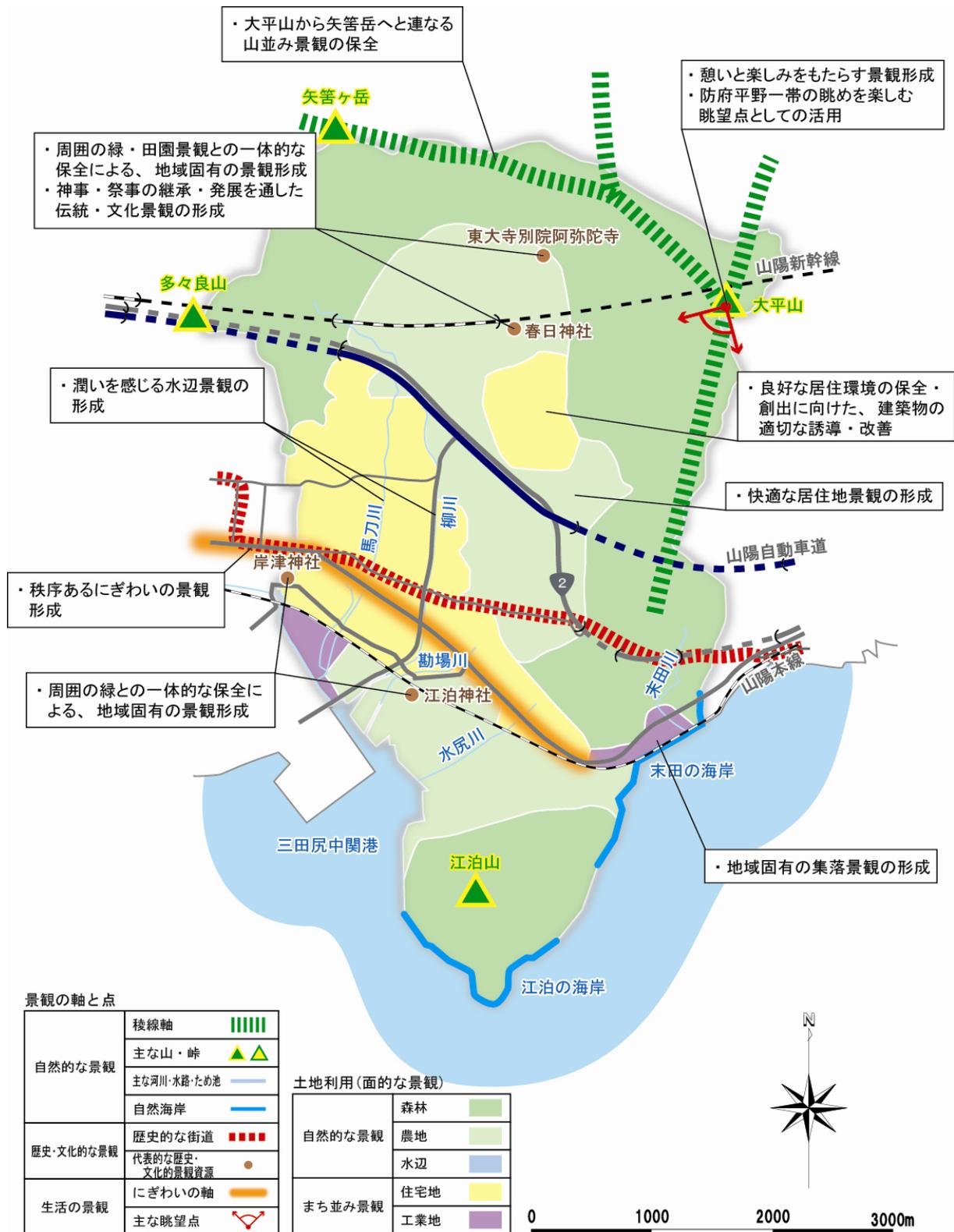
- ・東大寺別院阿弥陀寺や春日神社は、周囲の豊かな緑や田園景観との一体的な保全を図るとともに、春日神社例大祭・神幸祭、あじさいまつり・花供養などの神事・祭事の継承、発展を通して、地域固有の伝統・文化景観の形成を図ります。
- ・江泊神社、岸津神社などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・計画的に整備された新長尾団地などの住宅地では、今後も、良好な居住地景観の保全や創出に向け、建築物の適切な誘導・改善を図ります。
- ・窯業が盛んな末田集落では、窯、煙突などの特徴的な工作物の景観をいかしながら、地域固有の集落景観の形成を図ります。
- ・傾斜地に広がる農村集落では、周辺の良好な自然環境や生産環境との調和に配慮しながら、快適な居住地景観の形成を図ります。

## 第2章 景観計画の区域と良好な景観の形成に関する方針

- 旧国道2号などの主要幹線道路の沿道では、緑化の推進を促し、屋外広告物などの景観を整えることで、秩序あるにぎわいの景観形成を図ります。



景観形成方針図（牟礼地域）

### (3) 松崎・佐波地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・地域の北部は、天神山を中心に、多々良山などの小丘陵地が連なり、北から西にかけて佐波川が流れています。
- ・地域の南部は、起伏の少ない防府平野が広がり、周囲の山並みを眺望することができる開けた景観を形成しています。
- ・佐波川は、佐波川河川緑地などの水と親しめる場や多様な生物の生息空間となっており、潤いのある水辺の景観を形成しています。
- ・市街地を流れる水路は、らんかん橋などの水と触れ合える空間により、地域に親しまれる水辺景観となっています。



##### ◆歴史・文化の景観

- ・本地域は、防府天満宮の宮前町として形成されてきたことから、歴史的な趣を今にとどめる固有のまち並み景観を有しています。また、旧山陽道や萩往還の沿道には、周防国分寺、毛利氏庭園、周防国衙跡など、本市を代表する歴史的文化遺産が点在しています。
- ・宮市地域は、旧山陽道と萩往還が重層する地域であり、道路空間の高質化（電線類地中化、修景舗装の整備など）が図られ、質の高い景観形成が進められています。
- ・平成22年4月、防府天満宮前に、防府市まちの駅「うめてらす」がオープンし、新たなにぎわいの核を形成しています。



### ◆生活の景観

- ・本地域は、本市の中心部となる市街地であり、長い歴史とともに培われてきたまち並みに、新たな施設などの立地が進み、新旧が交わったまち並み景観が広がっています。
- ・中心市街地には、天神商店街、銀座商店街などの古くからの商店街が広がり、にぎわいのある景観を形成しています。
- ・西佐波緑地、新橋赤間緑道などのスポット的な緑が、市街地に潤いややすらぎを与えています。
- ・防府駅周辺は、アスパラート、ルルサス防府などの新たな商業・業務施設の立地が進むなど、にぎわいのある都市景観を形成しています。
- ・旧国道2号が地域内を東西に通過しており、沿道には商業・業務施設の集積がみられ、にぎわいを形成しています。



### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・松崎・佐波地域は、「神社仏閣とその周辺の緑地景観」、「水辺景観」、「古いまち並みや歴史的景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「防府天満宮」、「佐波川」、「毛利氏庭園・毛利邸」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
佐波川	防府天満宮	防府駅周辺	御神幸祭（裸坊祭）
天神山	周防国分寺	宮市のまち並み	防府まつり総おどり大会
迫戸川	毛利氏庭園・毛利邸	防府天満宮周辺	防府天満宮夏祭り大花火大会

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
防府天満宮	佐波川沿いの桜	防府市公会堂	防府天満宮
周防国分寺	天神山の桜	うめてらす	佐波川
ルルサス防府	周防国分寺のクスノキ	天神山公園	毛利氏庭園・毛利邸

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【松崎・佐波地域の景観形成の目標】

#### 歴史と共存する魅力ある景観まちづくり

防府天満宮、周防国分寺などの多様な歴史・文化的景観の保全と継承を図るとともに、魅力ある市街地景観の創出により、本市の拠点・玄関口として魅力ある景観まちづくりをめざします。

### 【松崎・佐波地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

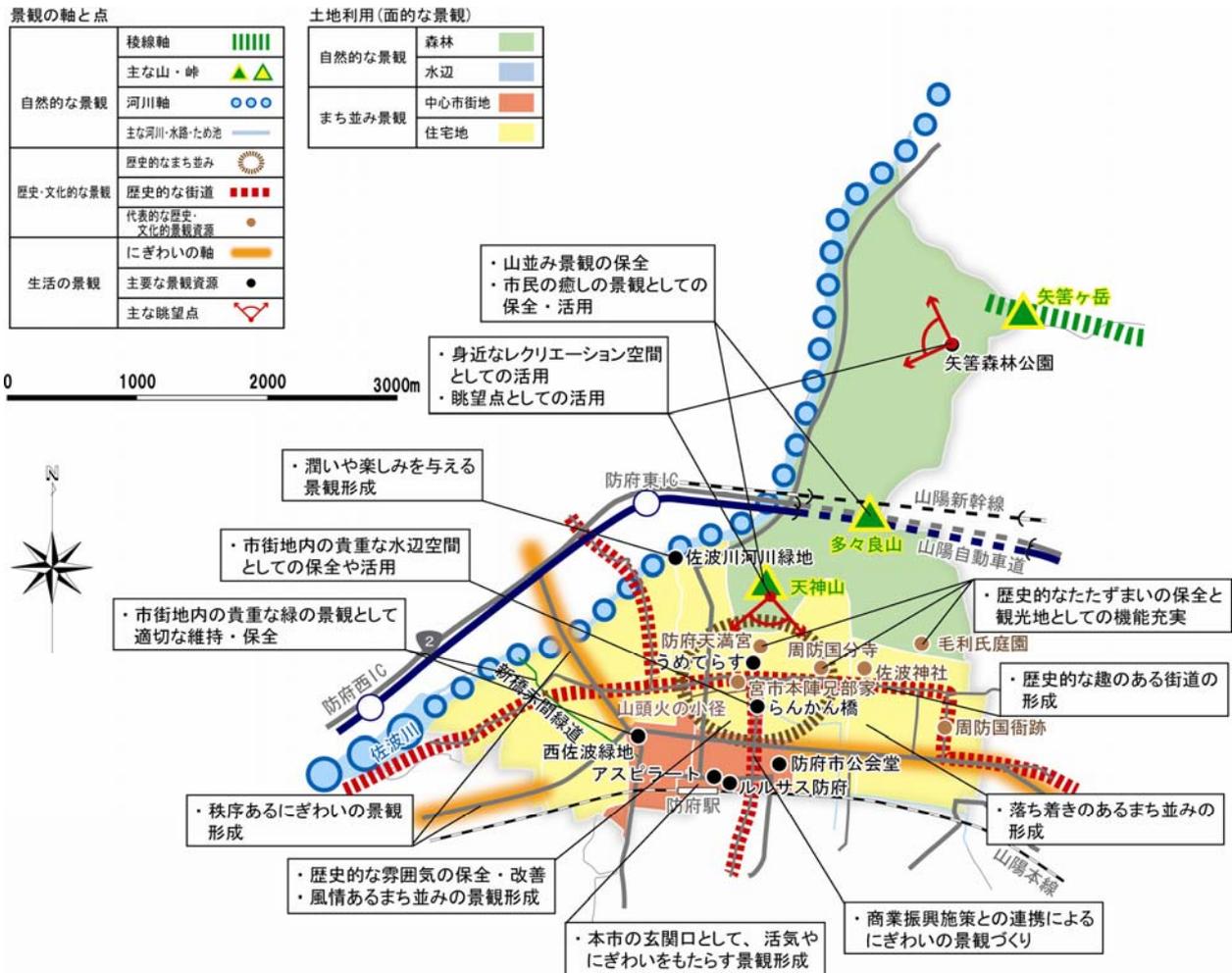
- ・天神山、多々良山などの山並み景観の保全を図ります。また、天神山の桜・梅林などは、市民の癒しの景観として、その保全・活用を図ります。
- ・天神山公園、矢筈森林公園などは、防府天満宮と一体となった緑地として保全を図るとともに、市民の身近なレクリエーション空間として、人々に憩いと楽しみをもたらす景観形成を図ります。また、市街地の眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・佐波川の広大な河畔は、豊かな自然環境を保全しつつ、佐波川河川緑地などの水と親しめる場の適切な管理と活用に努め、潤いや楽しみを与える景観形成を図ります。
- ・らんかん橋などの水と触れ合える空間は、市街地内の貴重な水辺空間として、その保全・活用を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・旧山陽道と萩往還が重奏し、防府天満宮の宮前町として栄えた宮市地域は、歴史的な雰囲気や復元を図るとともに、宮市本陣兄部家周辺のまち並みやうめてらすなどの核となる施設を活かし、風情のあるまち並みの景観形成を図ります。
- ・旧山陽道と萩往還などの街道沿いは、本市を代表する景観軸として、沿道建築物の適切な規制・誘導を通して、歴史的な趣のある街道の形成に努めるなど、積極的な保全・活用を図ります。
- ・地域住民からの評価が高く、市を代表する防府天満宮、周防国分寺、毛利氏庭園、周防国衙跡などの歴史的文化遺産の周辺では、それぞれのもつ歴史的なたたずまいを保全しつつ、観光地としての機能の充実に努め、防府固有の雰囲気と楽しさを感じることのできる景観づくりを図ります。

◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・防府駅てんじんぐちは、本市の玄関口として、アスパラート、ルルサス防府などの周辺施設と一体となって、活気やにぎわいをもたらす景観形成を図ります。
- ・天神商店街、銀座商店街などの中心市街地は、商業振興施策との連携に努め、にぎわいのある景観づくりを図ります。
- ・市街地内の住宅地では、歴史的な雰囲気や天神山などの眺望に配慮しながら、落ち着いたまち並み景観の形成を図ります。
- ・新橋赤間緑道や西佐波緑地は、市街地の貴重な緑の景観として、適切な維持管理を図ります。
- ・旧国道2号などの主要幹線道路の沿道では、緑化の推進を促し、屋外広告物などの景観を整えることで、秩序あるにぎわいの景観形成を図ります。



景観形成方針図 (松崎・佐波地域)

### (4) 南部1地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、防府平野のほぼ中央から南側の干拓や埋立てにより築かれた平坦な地形が広がり、南側には豊かな緑の景観を形成する向島（錦山）が位置しています。
- ・地域の北側には、桑山が位置し、地域のランドマークとなっています。また、桑山の広場からは市街地を眺めることができ、市内有数の眺望点となっています。
- ・向島の南側にある田ノ浦海岸は、本市では貴重な砂浜海岸として、人々に潤いや楽しさを与える貴重な海辺の景観を形成しています。



錦山



桑山からの眺め



田ノ浦海岸

##### ◆歴史・文化の景観

- ・三田尻地域は、萩往還の終着点として、また、港町として栄えたまちであり、英雲荘、御舟倉跡、御旅所などが点在し、歴史的なまち並みを形成しています。
- ・天御中主神社、鞠生の松原などは、市街地の中の貴重な緑地空間として、また、貴重な歴史を物語る空間として、まち並みの景観に潤いを与えています。
- ・老松神社の女尻相撲大会などは、地域の人々によって大切に伝承されています。



御舟倉跡



天御中主神社 車塚妙見社



女尻相撲大会 老松神社

### ◆生活の景観

- ・ 防府駅みなとぐち周辺は、商業・業務施設などの立地が進み、近代的な都市景観を形成しています。
- ・ 三田尻湾に面する沿岸部一帯には、本市の主要な工業地帯が広がり、大規模工場が立ち並び工業地特有の景観を形成しています。
- ・ 地域の北東部には大規模商業施設が郊外部のにぎわいを形成しています。また、西部には防府スポーツセンター（ソルトアリーナ防府）が立地し、景観にも大きな影響を有しています。



防府駅みなとぐち



大規模商業施設



ソルトアリーナ防府

### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・ 南部1地域は、「緑の景観」や「神社仏閣とその周辺の緑地景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「桑山」、「ソルトアリーナ防府」、「英雲荘」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
桑山	老松神社	三田尻のまち並み	御神幸祭(裸坊祭)
錦山	巖島神社(鞠生の松原)	菽往還	三田尻の女尻相撲大会
三田尻中関港周辺	天御中主神社(車塚妙見社)	イオンタウン防府	車塚妙見社子ども安全祭

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
ソルトアリーナ防府	桑山の桜	桑山公園	桑山
防府スポーツセンター	老松神社のクスノキ	ソルトアリーナ防府	ソルトアリーナ防府
—	向島小学校の寒桜	防府スポーツセンター	英雲荘

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【南部1地域の景観形成の目標】

#### 歴史・港をいかした活力ある景観まちづくり

三田尻地域を中心とした歴史・文化的景観と三田尻中関港や周辺の工業地帯の調和を図りつつ、多様な人々の行きかう活力ある景観まちづくりをめざします。

### 【南部1地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

- ・南に位置する錦山は、タヌキの生息区域でもあり、地域の象徴となる山並み景観の保全を図ります。
- ・地域住民から高い評価を得ている桑山は、市街地の貴重な緑の景観として、その保全・活用を図るとともに、市街地の眺めを楽しめる眺望点として、大切にします。
- ・鞠生の松原は、防府の歴史を物語る貴重な緑であり、樹木の保護・育成などにより、個性豊かな緑の景観として、保全・活用を図ります。
- ・向島の南側にある田ノ浦海岸は、砂浜海岸としての景観を守りつつ、レクリエーション機能の充実により、人々に潤いと楽しみをもたらす海岸景観の形成を図ります。また、南に開ける広大な周防灘の眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・萩往還の終着点であり、港町として栄えた三田尻地域は、歴史的な雰囲気や復元に努め、風情のあるまち並みの景観形成を図ります。
- ・萩往還の街道沿いは、本市を代表する景観軸として、沿道建築物の適正な規制・誘導を通して、歴史的な趣のある街道の形成に努めるなど、積極的な保全・活用を図ります。
- ・英雲荘、御舟倉跡、御旅所などの歴史的文化遺産の周辺では、それぞれのもつ歴史的なたたずまいを保全しつつ、観光地としての機能の充実に努め、防府固有の雰囲気と楽しさを感じることで景観づくりを図ります。
- ・天御中主神社などの神社仏閣は、市街地の中の貴重な緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。

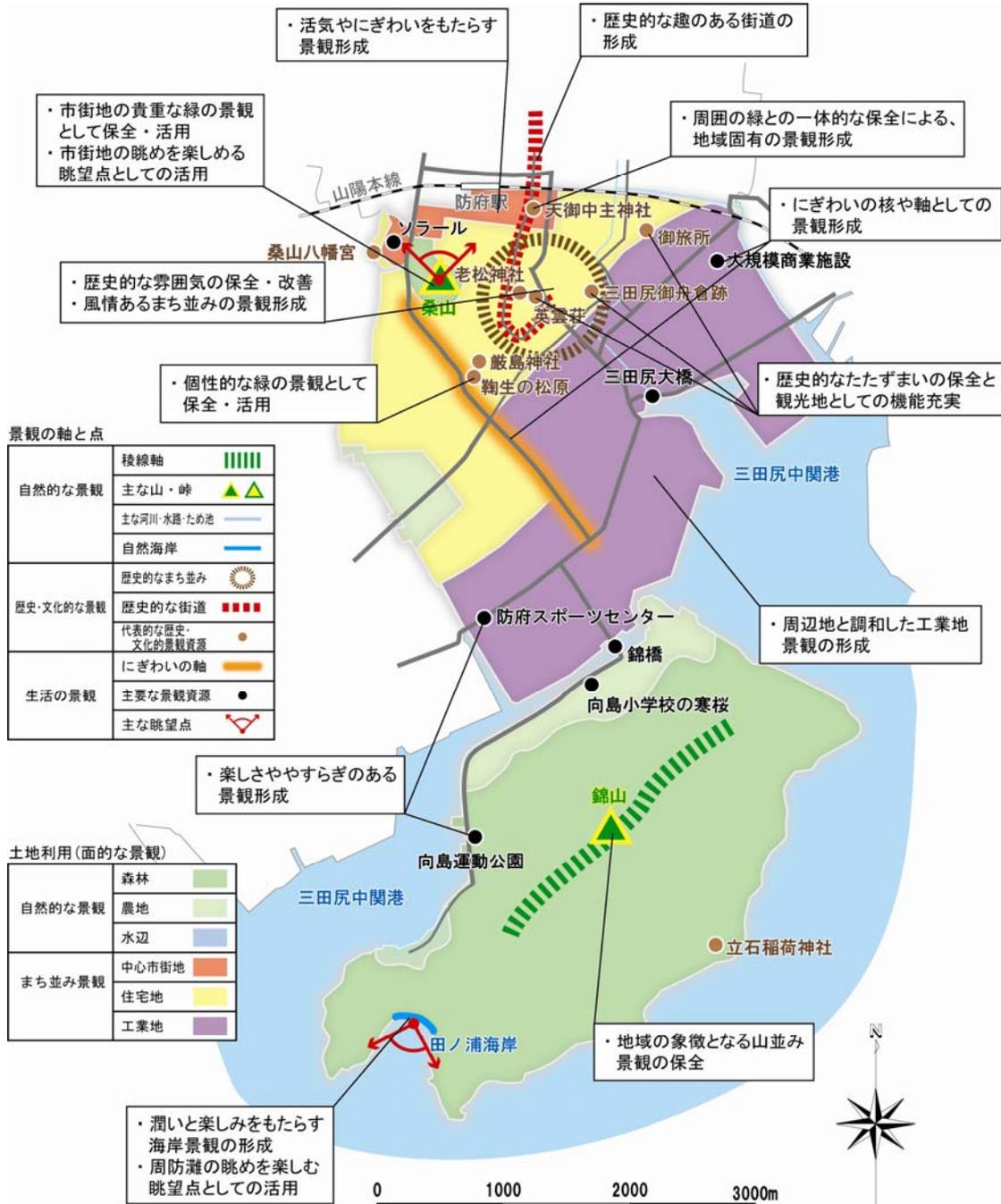
#### まちの魅力や活気を高め、整える

- ・防府駅みなとぐちは、本市の玄関口として、周辺の商業・業務施設と一体となって、活気

## 第2章 景観計画の区域と良好な景観の形成に関する方針

やにぎわいをもたらす景観形成を図ります。

- ・スポーツセンターや向島運動公園は、スポーツ・レクリエーションの場としての機能の充実により、楽しさとやすらぎのある景観形成を図ります。
- ・海岸沿いに広がる工業地帯は、本市の活力の象徴であり、緑地の充実などにより、周辺と調和した工業地帯景観の形成を図ります。
- ・大規模商業施設や主要幹線道路に立地する商業・サービス施設は、周辺景観との調和に努めながら、にぎわいの核や軸としての景観形成を図ります



### (5) 南部2地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・ 本地域は、防府平野の南西部に位置し、地域の北部を佐波川が流れています。東部は干拓や埋立てによる平坦な地形が広がり、中央には女山や田島山の丘陵地帯が広がっています。
- ・ 地域の北側を佐波川が流れ、水と緑に囲まれた豊かな自然景観を有しています。また、右田ヶ岳、楞巖寺山などの山々を眺望することのできる開けた景観が特徴といえます。
- ・ 佐波川沿いには、広大な水田地帯が広がり、のどかな田園景観が形成されています。
- ・ 西浦地域には、植物学的に貴重なエヒメアヤメの自生地が広がり、地域の人に大切に守られています。



##### ◆歴史・文化の景観

- ・ 三田尻塩田記念産業公園や枳築らんかん橋が、塩田として発展していた地域の面影を伝えるものとして、大切に守られています。
- ・ 植松八幡宮、玉祖神社（西浦）などの神社仏閣は、周囲の緑とあわせて、地域固有の景観を形成しています。



### ◆生活の景観

- ・地域の南東部には、本市の主要な工業地帯が形成され、大規模工場が立ち並ぶ工業地特有の景観を形成しています。
- ・西浦平原団地といった新たな住宅団地の開発が進み、ゆとりある居住地景観が形成されています。
- ・旧国道2号が地域の北側を東西に通過しており、沿道には商業・サービス施設が点在し、にぎわいを形成しています。
- ・佐波川を渡る防府新大橋は、川や海を背景として、印象的な景観を生み出しています。
- ・地域のほぼ中央に、広大な航空自衛隊北基地と南基地が位置し、地域固有の景観を形成しています。



西浦平原団地



旧国道2号沿道（植松周辺）



防府新大橋

### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・南部2地域は、「緑の景観」や「住宅地景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「佐波川」、「田島山」、「航空自衛隊基地」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
佐波川	植松八幡宮	開作の田園風景	防府航空祭
桑山	玉祖神社(西浦)	中関地区の田園風景	西浦まつり
田島山	桑山八幡宮	植松の田園風景	華城すこやかふれあいまつり

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
コスパ防府	桑山の桜	桑山公園	佐波川
—	エヒメアヤメ	三田尻塩田記念産業公園	田島山
—	—	華城公園	航空自衛隊基地

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【南部2地域の景観形成の目標】

#### 豊かな営みがあふれる景観まちづくり

海岸部の工業地帯、佐波川沿いの広大な田園地帯など、人々の豊かな営みの場として、魅力的な景観まちづくりをめざします。

### 【南部2地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

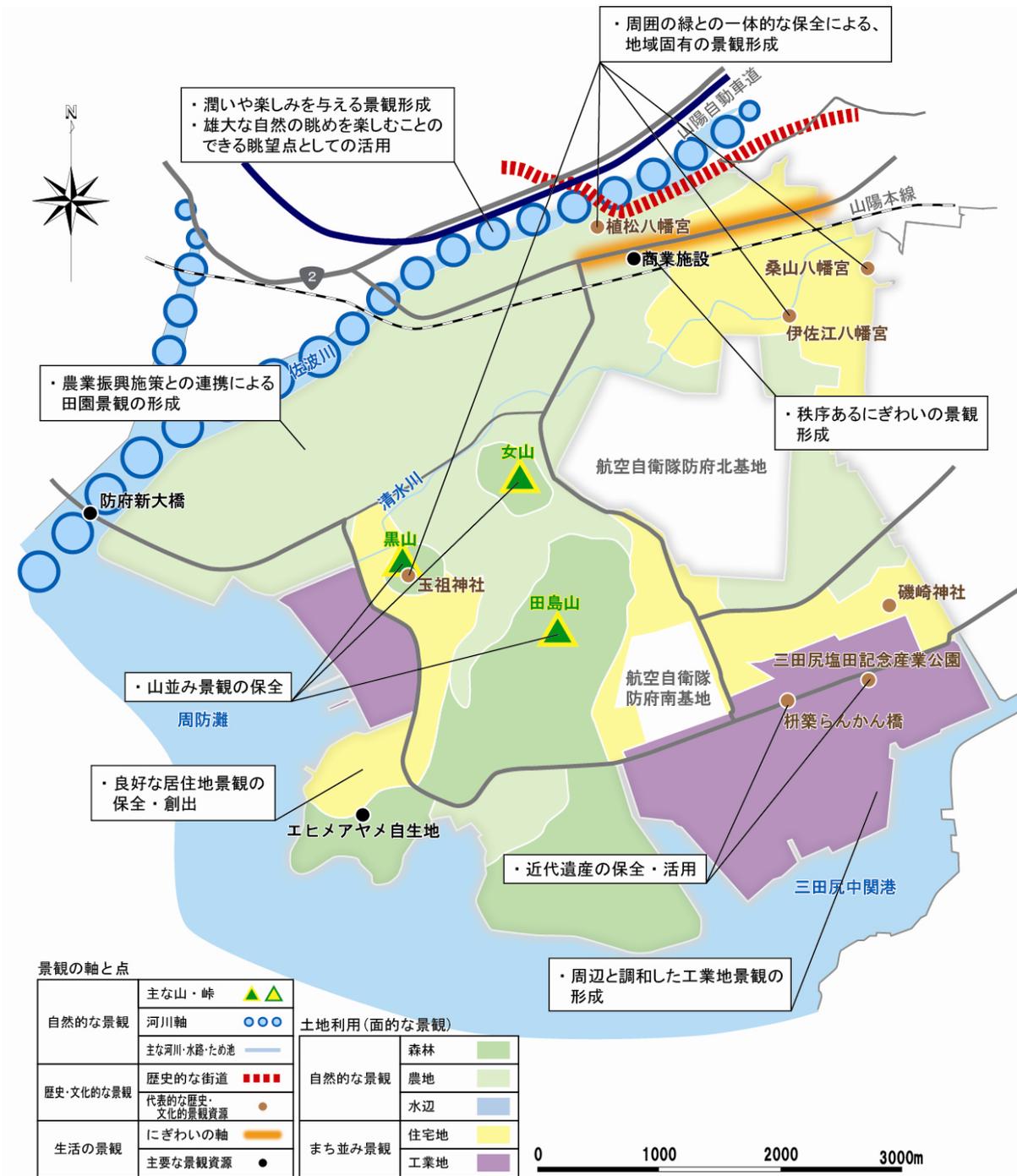
- ・ 田島山、女山、黒山などの山並み景観の保全を図ります。
- ・ 佐波川の広大な河畔は、豊かな自然環境を保全しつつ、水と親しめる場の適切な管理と活用に努め、潤いや楽しみを与える景観形成を図ります。また、右田ヶ岳、楞巖寺山などの雄大な眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・ 佐波川沿いに広がる広大な水田地帯は、農業振興施策との連携による保全に努め、豊かな田園景観の形成を図ります。
- ・ エヒメアヤメについては、生育地とその周辺の緑地を維持・保全することで、固有の景観を守ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・ 三田尻塩田記念産業公園、杣築らんかん橋などの近代遺産は、その保全・活用を図ります。
- ・ 植松八幡宮、玉祖神社などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・ 計画的な整備が進む西浦平原団地などの新たな住宅地では、今後も、良好な居住地景観の保全や創出に向け、建築物の適切な誘導やオープンスペースの確保を図ります。
- ・ 海岸沿いに広がる工業地帯は、本市の活力の象徴であり、緑地の充実などにより、周辺と調和した工業地景観の形成を図ります。
- ・ 商業・サービス施設が立地する旧国道2号などの主要幹線道路の沿道では、緑化の推進や屋外広告物などの景観を整えるよう促し、秩序あるにぎわいの景観形成を図ります。



景観形成方針図（南部2地域）

### (6) 右田地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、右田ヶ岳から西目山、楞巖寺山に代表される山並みが地域の大半を占めています。
- ・山裾に位置する二六台、佐野たを水道公園などの高台、佐波川の河口に位置する小島山（ボンボン山）は、周辺の風景を見渡すことのできる良好な眺望点となっています。
- ・地域の南側を佐波川が、西側を横曽根川が流れ、水と緑に囲まれた豊かな自然景観を有しています。



右田ヶ岳



佐波川



小島山(ボンボン山)

##### ◆歴史・文化の景観

- ・玉祖神社（玉祖）は周辺の農地と一体となって、また、釵神社や天徳寺は、右田ヶ岳の山容を背景に、地域の特徴的な景観を形成しています。
- ・月の桂の庭、右田毛利氏関連史跡、大日古墳などの歴史的文化遺産が点在し、地域の長い歴史を物語るものとして、大切に守られています。
- ・佐野たを水道公園は、旧山陽道の籠立場であり、眼下に広がる風景を見渡すことができます。
- ・佐波川流域の肥沃な農地での米作りで発展してきた地域であり、失われつつある農耕文化を後世へ伝えるため、右田お田植え祭が復元・継承されています。



玉祖神社



天徳寺



佐野たを水道公園

### ◆生活の景観

- ・計画的に住宅地開発が行われた自由ヶ丘では、スカイラインをそろえた住宅が規則的に並びとともに、緑地や公園も整備され、まとまりのある居住地景観が形成されています。
- ・国道262号などの幹線道路が地域を南北に通過し、平野部での商業・サービス施設の立地により、にぎわいを形成しています。
- ・山陽新幹線と山陽自動車道が高架で地域内を通過し、地域の景観に少なからず影響を与えています。



### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・右田地域は、「緑の景観」や「水辺景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「右田ヶ岳」、「佐波川」、「玉祖神社（玉祖）」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
佐波川	玉祖神社(玉祖)	自由ヶ丘のまち並み	玉祖神社例大祭
右田ヶ岳	月の桂の庭	江良の田園風景	ホタルの夕べ
西目山	劔神社	右田の田園風景	劔神社の祭り

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
玉祖神社（玉祖）	天徳寺のイチョウ	—	右田ヶ岳
—	—	—	佐波川
—	—	—	玉祖神社（玉祖）

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【右田地域の景観形成の目標】

#### 雄大な自然に囲まれた潤いとやすらぎのある景観まちづくり

右田ヶ岳から西目山、楞巖寺山などの山並みと佐波川の豊かな自然景観に囲まれた地域特性をいかしながら、潤いとやすらぎのある景観まちづくりをめざします。

### 【右田地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

- ・地域住民から高い評価を得ている右田ヶ岳、西目山、楞巖寺山は、本市を代表する山であり、その山並み景観の保全を図ります。
- ・二六台、佐野たを水道公園、小島山（ポンポン山）は、周囲の豊かな自然やまち並みの眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・佐波川の広大な河畔は、豊かな自然環境を保全しつつ、水と親しめる場として適切な管理と活用に努め、潤いや楽しみを与える景観形成を図ります。また、北に連なる右田ヶ岳、楞巖寺山などの雄大な眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・佐波川沿いに広がる水田地帯は、農業振興施策との連携による保全に努め、豊かな田園景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・月の桂の庭、右田毛利氏関連史跡、大日古墳などの歴史的文化遺産の周辺では、それぞれのもつ歴史的な雰囲気配慮しつつ、観光地としての機能の充実に努め、防府固有の雰囲気と楽しさを感じることのできる景観づくりを図ります。
- ・玉祖神社（玉祖）、釧神社などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。
- ・右田お田植え祭は、佐波川流域の肥沃な農地をいかした米作りで栄えた地域の象徴として継承を図ります。

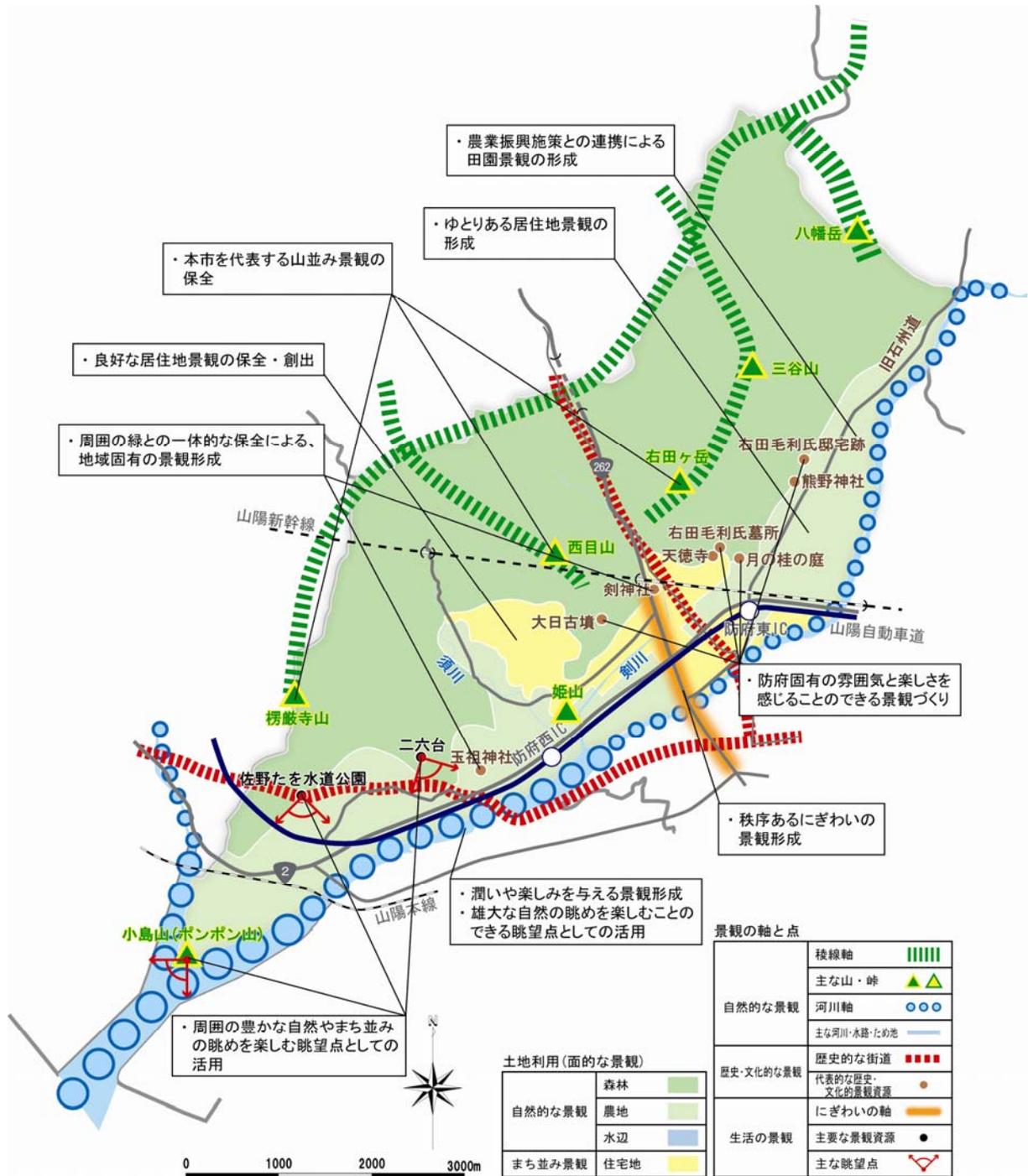
#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・計画的に整備された自由ヶ丘などの住宅地では、今後も、良好な居住地景観の保全や創出に向け、建築物の適切な誘導・改善を図ります。
- ・佐波川沿いの平野部に広がる集落では、周辺の良好な自然環境や生産環境との調和に配慮

## 第2章 景観計画の区域と良好な景観の形成に関する方針

しながら、ゆとりある居住地景観の形成を図ります。

- ・国道262号などの主要幹線道路の沿道では、緑化の推進を促し、屋外広告物などの景観を整えることで、秩序あるにぎわいの景観形成を図ります。



景観形成方針図(右田地域)

### (7) 大道地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・地域の北部を、楞巖寺山をはじめとした山地や丘陵が取り囲み、中央を横曽根川が流れ、水と緑に囲まれた豊かな自然景観を有しています。
- ・地域の西側には、国道2号からも見える長沢池があり、潤いのある水辺景観を形成しています。
- ・平野部には、広大な水田が広がり、のどかな田園景観が形成されています。また、佐波川河口部周辺は、佐波川、楞巖寺山、小島山（ポンポン山）などの豊かな自然の眺めを楽しむことのできる良好な眺望点となっています。



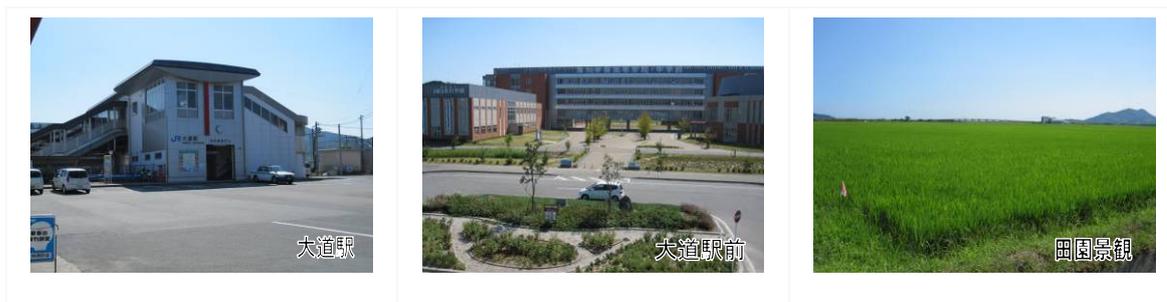
##### ◆歴史・文化の景観

- ・繁枝神社、小俣八幡宮などの神社仏閣は、周囲の緑とあわせて、地域の特徴的な景観を形成しています。
- ・小俣地域の大歳祭の中で執り行われる神事の一つである笑い講は、奇祭として高い知名度を誇り、地域の個性的な景観となっています。



### ◆生活の景観

- ・山陽本線の大道駅を中心に市街地が広がり、周辺部では、農地の中に集落が点在する田園景観が広がっています。
- ・大道駅前には、住宅地や文教施設が立地し、特徴的な景観を形成しています。
- ・地域の北部を山陽新幹線と山陽自動車道が高架で東西に通過し、地域の景観に少なからず影響を与えています。



### 【地域住民の景観に対する評価】

- ・大道地域は、「緑の景観」や「農業景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「繁枝神社」や「佐波川」があげられています。

#### ◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
横曽根川	繁枝神社	大道の田園風景	笑い講
楞巖寺山	小俣八幡宮	大道駅周辺	繁枝神社秋祭り
佐波川	玉祖神社(大道)	千切峠からの眺望	大道まつり

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
—	—	—	繁枝神社
—	—	—	佐波川
—	—	—	—

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【大道地域の景観形成の目標】

#### 豊かな自然と居住空間が調和する景観まちづくり

豊かな自然景観、田園景観、地域の歴史（伝統文化、伝統芸能など）を守りつつ、文教施設の集積などをいかした良好な居住景観の形成や調和を図り、魅力ある景観まちづくりをめざします。

### 【大道地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

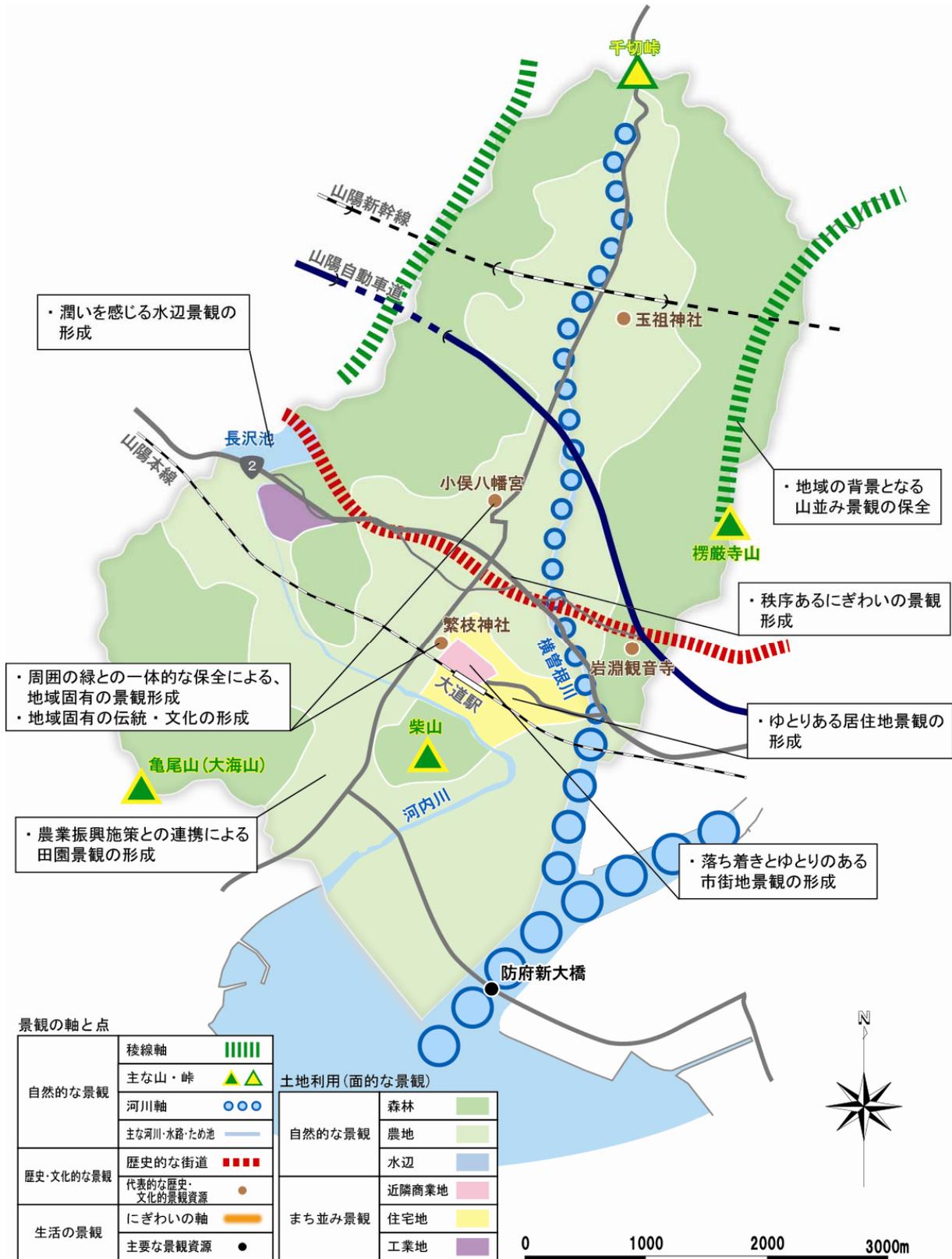
- ・地域の背景となる楞巖寺山をはじめとした山並み景観の保全を図ります。
- ・西側に位置する長沢池は、水と親しめる場として適切な管理と活用に努め、潤いを感じる水辺景観の形成を図ります。
- ・平野部に広がる広大な農地は、農業振興施策との連携による保全に努め、豊かな田園景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・地域住民から高い評価を得ている繁枝神社、小俣八幡宮などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。
- ・笑い講などの神事・祭事の継承、発展を通して、地域への愛着や誇りに思う気持ちを深めつつ、地域固有の伝統・文化の形成を図ります。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・大道駅周辺の住宅地や文教施設は、周辺との調和に努めながら、落ち着きとゆとりのある市街地景観の形成を図ります。
- ・平野部に広がる集落では、周辺の良い自然環境や生産環境との調和に配慮しながら、ゆとりある居住地景観の形成を図ります。
- ・国道2号などの主要幹線道路の沿道では、緑化の推進を促し、屋外広告物などの景観を整えることで、秩序あるにぎわいの景観形成を図ります。



景観形成方針図（大道地域）

### (8) 小野地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、矢筈ヶ岳、松尾山をはじめとした山林が大半を占めており、平坦地は地域のほぼ中央を流れる佐波川沿いに開けています。
- ・佐波川は、佐波川小野水辺の楽校などの水と親しめる場や多様な生物の生息空間となっており、潤いのある水辺の景観を形成しています。
- ・久兼地域や奥畑地域は、山口県内でも有数の棚田景観を有しており、都市農村交流などの取組が進められていますが、耕作放棄地の増加などの課題も見られます。



##### ◆歴史・文化の景観

- ・宇佐八幡宮は、長い参道を有し、周囲の緑とあわせて、地域の特徴的な景観を形成しています。また、宇佐八幡宮の腰輪踊りは、地域の人々によって大切に伝承されています。
- ・埴山神社などの神社仏閣は、周囲の緑とあわせて、地域の特徴的な景観を形成しています。



◆生活の景観

- ・農村集落が街道沿いに点在し、緑豊かな田園景観を形成しています。
- ・久兼地域や奥畑地域は、農地の荒廃とあわせて人口減少に伴う空き家の増加などが進み、のどかな景観が失われつつあります。



【地域住民の景観に対する評価】

- ・小野地域は、「緑の景観」や「水辺景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「佐波川」や「宇佐八幡宮」があげられています。

◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
佐波川	宇佐八幡宮	—	宇佐八幡宮例大祭(腰輪踊り)
矢筈ヶ岳	—	—	—
松尾山	—	—	—

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
—	—	佐波川小野水辺の楽校	佐波川
—	—	公民館	宇佐八幡宮
—	—	—	—

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【小野地域の景観形成の目標】

#### 豊かな自然が息づく景観まちづくり

地域の豊かな自然景観の保全を図るとともに、自然とともにある生活の場の保全や創出に取り組み、自然と生活が調和した景観まちづくりをめざします。

### 【小野地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

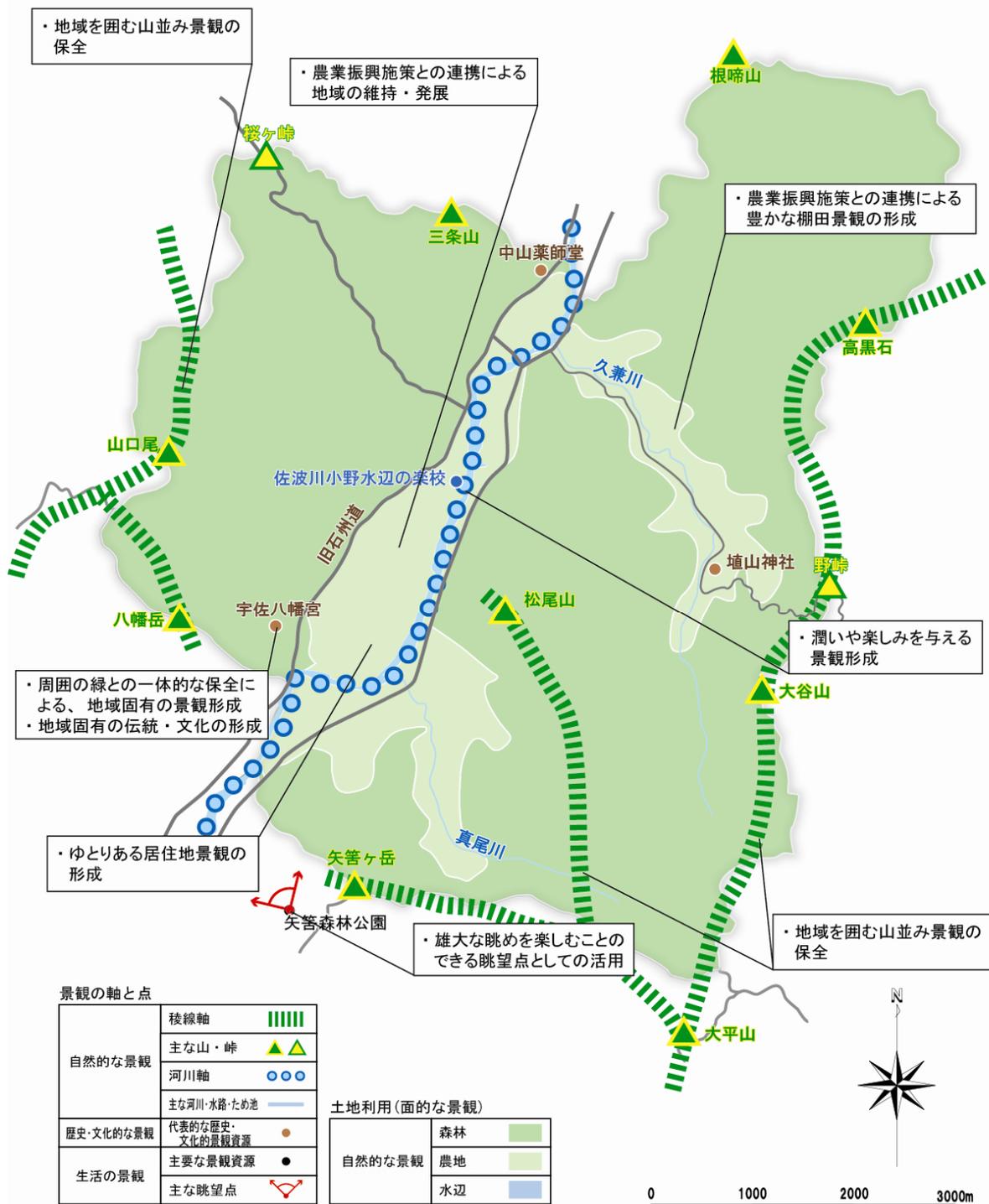
- ・ 矢筈ヶ岳をはじめ、地域を囲む山並み景観の保全を図ります。また、矢筈森林公園は、眼下に佐波川の雄大な眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。
- ・ 地域住民から高い評価を得ている佐波川は、豊かな自然環境を保全しつつ、佐波川小野水辺の楽校などの水と親しめる場として適切な管理と活用に努め、潤いや楽しみを与える景観形成を図ります。
- ・ 佐波川沿いに広がる農地や久兼地域などの棚田は、農業振興施策との連携による保全に努め、豊かな田園景観・棚田景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・ 宇佐八幡宮などの神社仏閣は、周囲の豊かな緑や田園景観と一体的な保全を図るとともに、腰輪踊りなどの神事・祭事の継承、発展を通して、地域固有の伝統・文化の形成を図ります。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・ 平野部に広がる集落では、周辺の良い自然環境や生産環境との調和に配慮しながら、ゆとりある居住地景観の形成を図ります。
- ・ 久兼地域などの中山間地域では、棚田をいかした都市農村交流などの農業振興施策との連携に努め、地域の維持、発展を図ります。



景観形成方針図（小野地域）

### (9) 野島地域

#### 【地域の特徴的な景観特性】

##### ◆自然の景観

- ・本地域は、三田尻中関港の南東15kmに浮かぶ島で、瀬戸内海国立公園の一角を占め、島の豊かな緑、砂浜海岸の津久美海岸などの自然景観が特徴となっています。
- ・津久美浜は、海水浴、キャンプなどのレクリエーションの場として、シーズン中にはにぎわいの景観となっています。



##### ◆歴史・文化の景観

- ・万巧寺、矢立神社などの神社仏閣は、周囲の緑とあわせて、地域の特徴的な景観を形成しています。
- ・また、「いつまでも笑いを忘れず楽しく暮らしたい」という願いをこめて建てられた大笑い観音、島の生活の歴史を伝える野島歴史文化資料館など、島内固有の歴史・文化が育まれています。



◆生活の景観

- ・野島港周辺に漁港集落が立地し、地域固有の集落景観を形成しています。
- ・三田尻中関港から野島に向かう航路が主要な交通軸であり、連絡船からは、美しい野島や瀬戸内海の島々を一望することができます。



野島港周辺のまち並み



連絡船



野島港

【地域住民の景観に対する評価】

- ・野島地域は、「水辺景観」や「緑の景観」の評価が高く、地域を代表する景観としては、「津久美浜」や「野島(全体)」があげられています。

◆地域住民があげた地域の魅力的な景観

自然の景観	歴史・文化の景観	まち並みの景観	地域の行事
津久美海岸	万巧寺	野島港周辺のまち並み	—
野島(全体)	矢立神社	—	—
—	—	—	—

景観上重要な建造物	景観上重要な樹木	景観上重要な公共施設	地域を代表する景観
—	—	野島港	津久美浜
—	—	—	野島(全体)
—	—	—	—

アンケート調査より（上位3つまで）

### 【野島地域の景観形成の目標】

#### 海の豊かさを守りいかした景観まちづくり

海に囲まれた地域特性をいかし、豊かな自然景観の保全を図りつつ、多様な人々の交流の場としての充実を図るなど、魅力ある景観まちづくりをめざします。

### 【野島地域の景観形成の方針】

#### ◆豊かな自然を守り、感じる景観づくり

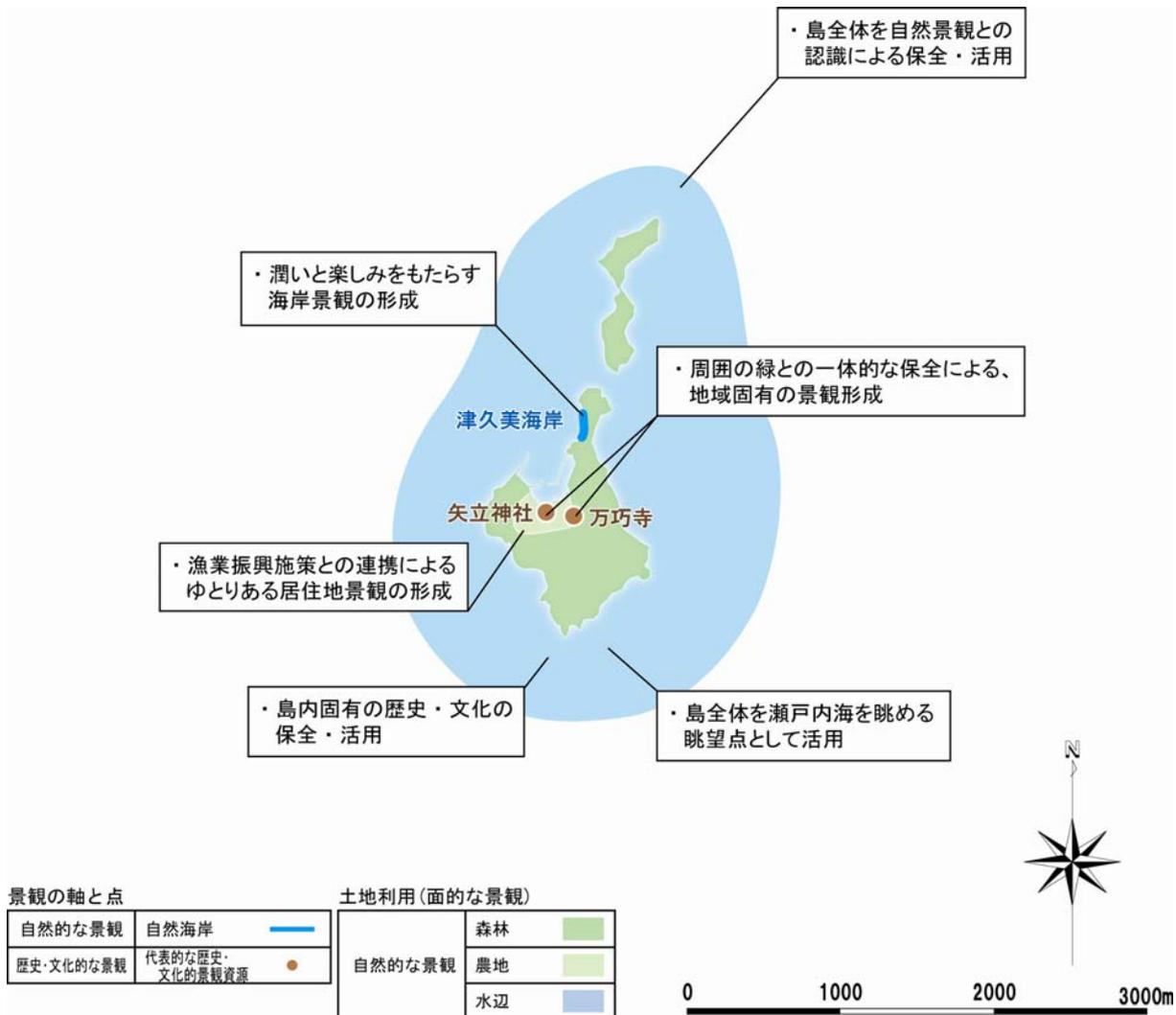
- ・瀬戸内海国立公園の一角として、島全体が豊かな自然景観であるとの認識の下、その保全・活用を図ります。
- ・地域住民から高い評価を得て、島外からも多くの来訪者のある津久美海岸は、砂浜海岸としての景観を守りつつ、レクリエーション機能の充実により、人々に潤いと楽しみをもたらす海岸景観の形成を図ります。

#### ◆個性豊かな歴史・文化を磨き、次世代に引き継ぐ

- ・万巧寺、矢立神社などの神社仏閣は、周囲の緑との一体的な保全により、地域固有の景観形成を図ります。
- ・島内固有に育まれてきた歴史・文化を守り、育てていきます。

#### ◆まちの魅力や活気を高め、整える

- ・漁村集落は、漁業振興施策との連携に努め、ゆとりある居住地景観の形成を図ります。
- ・島全体を広大な瀬戸内海の家や美しい島々の眺めを楽しむことのできる眺望点として、大切にします。



景観形成方針図(野島地域)

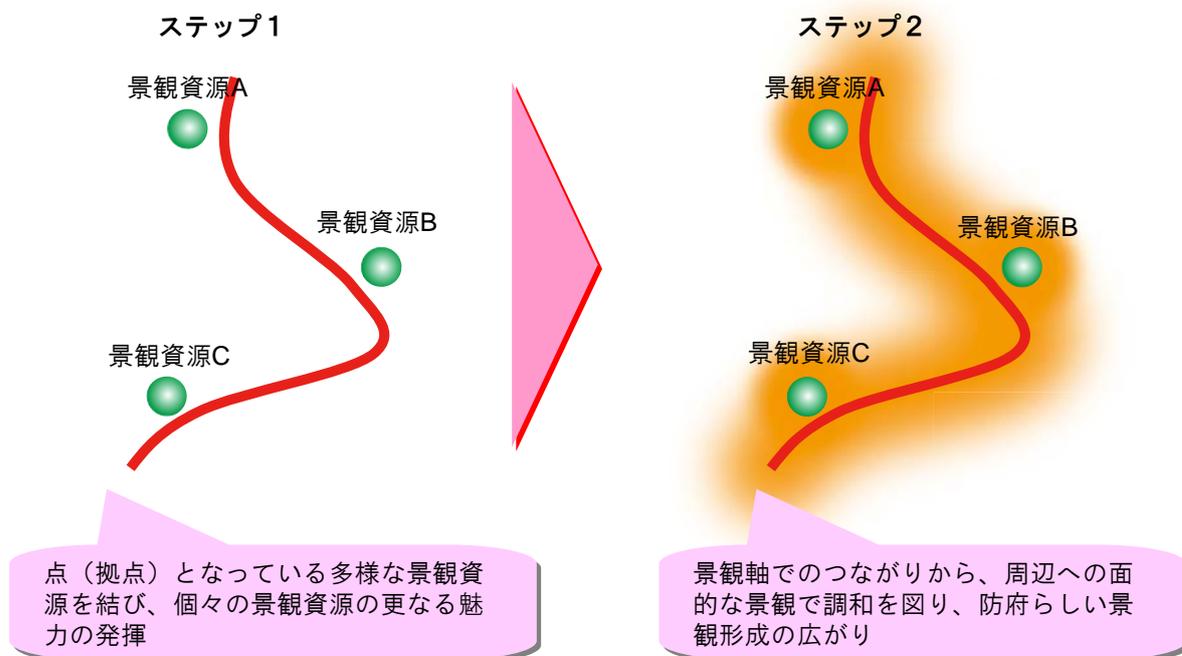
### 3-3. 重要景観軸の景観形成の方針

#### (1) 重要景観軸の位置づけ

本市の景観形成の基本理念や基本目標の実現に向け、先導的な役割を担う景観形成の取組を進めていくため、重要景観軸の景観形成の方針を定めます。

重要景観軸の役割は、「点的な景観資源を結び、つながりを持たせることで、個々の景観資源の更なる魅力の発揮を図ること」や「個々の景観を軸、更には面でとらえるきっかけとし、連なりや広がりのある景観の中で、防府らしさによる調和を図ること」にあります。

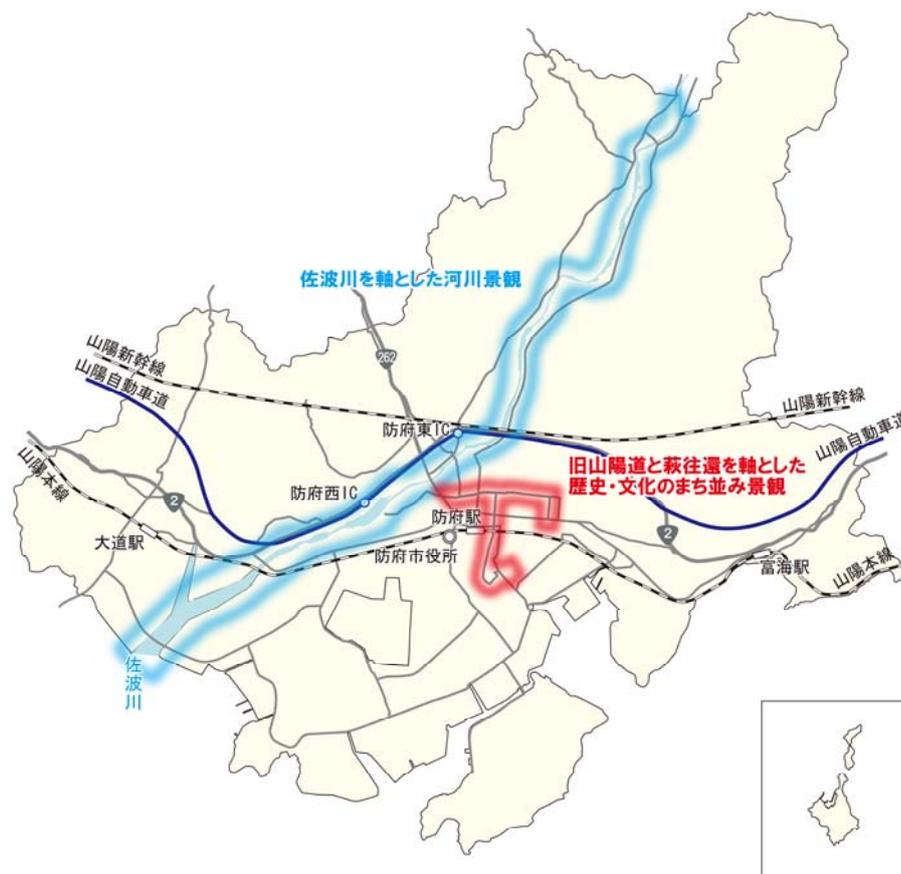
これにより、基本理念に掲げた「防府の『たたずまい』を感じられるまち」の実現を目指すものです。



重要景観軸の役割イメージ

### (2) 重要景観軸の選定

重要景観軸の選定に当たっては、「防府らしい景観を構成する軸として、市民に広く認識され、景観的にも高い評価を得ていること」、また、「地域住民に愛され、誇りとなるものとして、景観形成の先導的な役割を担うことができること」などの条件を踏まえ、『佐波川を軸とした河川景観』と『旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観』の2つの景観軸を選定します。



重要景観軸

この2つの重要景観軸は、本市の景観形成における先導的な役割を担うものであり、景観づくりの具体的取組を進めていく際の模範となるものとしていくことが重要です。また、本市の景観形成において配慮すべき景観軸は、今回掲げた「佐波川を軸とした河川景観」と「旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観」以外にも数多くあります。今後、地域の方々との話し合いの場を通じて、新たな景観軸の選定を検討します。

なお、今回の重要景観軸の景観形成の方針検討に当たっては、市民ワークショップを開催し、市民の意向を踏まえた検討を進めてきました。今後の具体的取組などの推進においても、協働による景観づくりに努めます。

### (3) 重要景観軸の景観形成の方針

#### 1) 佐波川を軸とした河川景観

##### 【佐波川の景観特性】

- ・佐波川は、市北部から南西方向に流れ市域を縦断して周防灘に注ぐ河川として、本市の骨格をなす景観を形成しています。
- ・市域の北部では、緑豊かな山々に囲まれ、ゆったりとした流れをみせ、両岸には田園景観が広がっています。上右田周辺を流れる辺りからは、右岸に右田ヶ岳をはじめとした雄大な山々を背景とした田園景観、左岸には市街地が広がり、堤防と広い河川敷が景観的な特徴となっています。河口部付近には、干拓地をなす田園景観が広がり、小島山（ポンポン山）、防府新大橋などが景観的なアクセントを加え、周防灘へと注いでいます。

##### 【佐波川を軸とした河川景観における特徴的な景観】

##### ◆水が織り成す個性的な点（拠点）の景観

- ・佐波川小野水辺の楽校、じゃぶじゃぶ池など、水と触れ合うことのできる親水性の高い空間があります。これらの空間は、地域の様々な活動の拠点となっています。
- ・佐波川には様々な橋が架かり、周辺の山々を背景として個性的な景観を形成しています。また、橋の上は、佐波川の流れや周囲を囲む山々を眺めることのできる良好な眺望点となっています。



##### ◆雄大な自然が骨格をなす線的な景観

- ・佐波川沿いの右岸には、右田ヶ岳、西目山、楞巖寺山、左岸には、松尾山、矢筈ヶ岳などの緑豊かな山並み景観が広がっています。また、これらの山々からは、佐波川の雄大な眺めを楽しむことができます。
- ・佐波川の左岸には自転車道が走り、佐波川の連続する流れ、瀬やふち、流れに沿って連なる山々や水田など、豊かな景観が形成されています。

##### ◆自然と生活・生産の場が広がる豊かな景観

- ・佐波川の豊かな自然環境の下、多様な生き物が暮らしています。
- ・市域の北部には、特徴的な棚田景観が広がり、周囲の山々と調和した景観が形成されています。

### 【佐波川を軸とした河川景観における景観形成方針】

#### 《目標像》

#### 母なる佐波川のやすらぎを感じ、守り、育て、未来の子どもたちへ

- ・市域を縦断し、周防灘へ注ぐ佐波川は、多様な生き物が暮らす「母なる川」であり、その豊かな自然を感じる場となっています。このかけがえのない佐波川の清流を守り、育て、未来の子どもたちへ伝えていきます。

#### 《景観形成方針》

##### ◆豊かな河川景観軸の形成

- ・関係機関と住民との協働による佐波川の適切な管理を行い、川面の眺めを確保し、水に近づき、触れられる場の保全・拡充をめざします。
- ・多様な生き物が暮らす場として、豊かな自然環境の保全をめざします。

##### ◆佐波川を軸とした連なり、広がり の保全・活用

- ・佐波川からの雄大な山並みの眺めを楽しむ場、佐波川を眺めることのできる場の保全・活用とともに、点在する眺望点をはじめとした良好な景観のPRに努めます。
- ・佐波川と並行して走る自転車道は、佐波川の流れを感じて走ることのできる道として、その活用に努めます。
- ・本市を縦断する佐波川を上下流の交流軸として位置づけ、市北部の棚田、農林体験などをいかした都市農村交流の活性化につなげていきます。
- ・佐波川での様々な取組（イベントなど）の連携、良好な眺望点の情報の一元化などを図り、佐波川を軸とした資源の積極的なPRに努めます。

##### ◆佐波川でつながる人づくり・組織づくり

- ・佐波川で活動する様々な人・組織などの連携体制の強化を図り、佐波川の景観を守る体制の構築をめざします。
- ・水との触れ合いなどの活動を通じて、子どもたちの環境意識の向上に努めます。

### 2) 旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観

#### 【旧山陽道と萩往還の景観特性】

- ・山陽道は、古代、中世、近世、そして現代と、常に主要な交通路であり、人の往来、物資の輸送、そして文化の交流が行われています。本市の平野部を横断し、今も随所に、旧街道の面影を残しています。
- ・萩往還は、江戸時代に萩藩が城下町萩と三田尻中関港を結ぶために整備した街道で、国指定史跡に指定されるなど、歴史・文化的な景観が数多く残されています。
- ・旧山陽道と萩往還沿いには、市を代表する資源である防府天満宮、毛利氏庭園、周防国分寺、英雲荘、御舟倉跡をはじめ、宮市地域や三田尻地域の歴史的な趣を残したまち並みが立地し、風情のある景観を形成しています。

#### 【旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観における特徴的な景観】

##### ◆本市を代表する点（拠点）の景観

- ・防府天満宮、毛利氏庭園、宮市本陣兄部家、英雲荘、御舟倉跡などの本市を代表する景観資源が立地し、多くの来訪者を集めています。
- ・防府天満宮は、市民アンケート調査において市を代表する魅力的な景観資源として最上位にあげられ、市民が誇る景観資源となっています。
- ・英雲荘は、萩藩主の宿泊所として建造され、広い敷地と庭園、門から続く土塀と石垣は風格を有しています。



防府天満宮前



英雲荘

##### ◆新旧の趣が入り混じる線的な景観

- ・宮市地域周辺の街道では、電線類地中化及び修景舗装の整備が行われるなど、歴史的な趣に配慮して景観整備が行われています。
- ・周防国分寺は、旧山陽道沿いに土塀が続き、門前にはクスノキの巨木がそびえ、歴史・文化の景観が形づくられています。
- ・萩往還の一部は、商店街へと姿を変えており、にぎわいの景観を形成しています。

### ◆長い歴史の面影を残す広がりのあるまち並み景観

- ・宮市地域周辺は、旧山陽道と萩往還が重層する区間であり、防府天満宮、宮市本陣兄部家、山頭火の小径、その他多くの神社仏閣などが、歴史的な趣を漂わせています。
- ・三田尻地域は、萩往還の終着点として、萩藩の軍港・商港として栄え、英雲荘、御舟倉跡などが、歴史的なまち並みの面影を残しています。

### 【旧山陽道と萩往還を軸とした歴史・文化のまち並み景観における景観形成方針】

#### 《目標像》

これまでの千年の浪漫・情緒を、これからの千年の息吹へ

- ・長い年月をかけて旧山陽道と萩往還沿いに形成されてきた、良好なまち並みや数多くの歴史・文化資源の保全・活用を図り、次の世代まで引き継いでいくことをめざします。

#### 《景観形成方針》

### ◆情緒あふれる旧街道の形成

- ・宮市地域の電線類地中化及び修景舗装整備の取組をはじめ、歩きやすく歴史を感じる旧街道の景観づくりをめざします。
- ・地域住民、沿道事業者、行政の協働により、調和や統一感のある旧街道沿いの景観形成を図ります。

### ◆旧街道を軸とした回遊を促すまち並みの形成

- ・多様な景観資源・地域資源をいかし、旧山陽道と萩往還の2つの街道を軸とした回遊ネットワークの形成をめざします。そのため、案内標識の充実、休憩場所の確保、水辺や緑の保全・活用に取り組みます。
- ・宮市地域や三田尻地域の歴史的なまち並みの保存を図り、地域性をいかし、活力につなげていくまち並みの形成をめざします。

### ◆歴史・文化を大切にし、もてなしの心を育む

- ・地域の歴史や文化の理解を高め、地域への愛着や誇りに思う気持ちを深めるとともに、地域に根ざした伝統文化などの継承を図ります。
- ・多くの観光客が訪れる魅力的な景観を有する地域であることの認識を高め、美しいまちづくりへの取組を通して、もてなしの心の醸成を図ります。

